# 令和4年第8回柳川市教育委員会定例会議事録

## 1 開会及び閉会に関する事項

令和4年5月26日(木) 開会 午後 1時30分 閉会 午後 2時30分

## 2 出席委員の氏名

 教育長職務代理者
 江口 正基

 委員
 瀬戸口 京子

 委員
 田中 義隆

 香品
 田中 第2 (欠度

委員 田中 麻子 (欠席)

#### 3 事務局等の出席者

教育長 沖 毅

教育部長 袖崎 朋洋 (欠席)

首席指導官野田 真功主任指導主事萩野 なぎさ学校教育課長古賀 洋生涯学習課長新開 文隆

人権・同和教育推進室長 梅崎 福秋 (欠席)

 図書館長
 松永
 浩一

 学校教育課長補佐兼施設係長
 山田
 智大

 学校教育課教務係長
 荒巻
 良二

 学校教育課教務係学校再編担当係長
 江崎
 佑美

 記録者学校教育課長補佐
 藤吉
 康裕

#### 4 傍聴者

0人

### 5 教育長経過報告の要旨

令和4年4月21日(木)から令和4年5月26日(木)までの経過報告。 主な報告

- ・福岡県市町村教育委員会教育長会議(オンライン)について
- ・JAバンク食農教育応援事業の補助教材寄贈について
- ・新型コロナウイルス感染症対策本部会議について
- ・定例記者会見について

- ・全国高等学校柔道選手権大会大牟田高校男子団体優勝祝賀会について
- 庁議について
- ・児童用交通安全反射材付きキーホルダー寄贈(八ちゃん堂)について
- ・教育委員会臨時会について
- ・柳川市立小中学校長会(オンライン)について
- ・柳川市体育協会総会について
- ・柳川市防災訓練・水防演習について
- ・南筑後教育事務所管内教育長会議について
- ・第九地区教科用図書採択協議会について
- ・南筑後地区学校給食会連合会役員会について
- ・柳川市人権・同和教育研究協議会役員会について
- ・校長面談について
- ・部活動指導員辞令交付について
- ・柳川市文化協会総会について
- ・柳川市青少年育成市民会議理事会について
- ・第10代横綱雲龍顕彰記念少年相撲大会実行委員会について
- ・水泳教室について
- ・有明海旗争奪少年剣道大会実行委員会について
- ・柳川市立小中学校再編計画(案)に係る説明会について
- ・教育委員会定例会について

#### 6 議事の大要

足数に達しておりますので令和4年
開会いたします。
名について」を議題といたします。
にお願いします。
」を議題といたします。
ます。
こついて」を議題といたします。
-

(教育長報告)

教育長何かご質問、ご意見等ございませんか。

(特になし)

教育長 次に、日程第4 議案第16号「小中学校における学校閉庁日の設

定について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いいたします。

学校教育課

教務係長

(説明)

教育長このことについて、何かご質問、ご意見等ございませんか。

(特になし)

教育長 ご意見等もないようですので、本案については、事務局提案のとお

りで決定してよろしいでしょうか。

(了承)

教育長 次に、日程第5 議案第17号「柳川市社会教育委員の委嘱につい

て」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

生涯学習課長 (説明)

教育長 このことについて、何かご質問、ご意見等ございませんか。

(特になし)

教育長 ご意見等もないようですので、本案については、事務局提案のとお

りで決定してよろしいでしょうか。

(了承)

教育長

続きまして、日程第6 議案第18号「柳川市スポーツ表彰選考委

員の委嘱について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

生涯学習課長

(説明)

教育長

このことについて、何かご質問、ご意見等ございませんか。

(特になし)

教育長

ご意見等もないようですので、本案については、事務局提案のとお

りで決定してよろしいでしょうか。

(了承)

教育長

続きまして、日程第7「その他報告事項」を議題といたします。

事務局より報告をお願いします。

(学校教育課)

・専決処分の報告について(和解及び損害賠償額の決定)

学校教育課長

(説明)

教育長

このことについて、何かご質問、ご意見等ございませんか。

田中義隆委員

怪我とかはなかったんですか。

学校教育課長

特になかったです。

・6月補正予算の概要について

学校教育課長

(説明)

教育長

何かご質問、ご意見等ございませんか。

江口職務代理者

5名のGIGAスクールサポーターは、教育委員会から派遣されて

いるのか、専門家の方、どちらなんですか。

学校教育課長

これは業者委託をいたしまして、業者からそういうスキルを持った 人材を学校に派遣していただく流れになります。

教育長

会社はどこですか。

学校教育課長

富士電機ITソリューション株式会社です。

・柳川市立小中学校再編計画(案)に係る説明会の開催について

学校教育課教務係学校再編担当係長

(説明)

教育長

市のホームページに各説明会の議事録を載せておりますので、それ を見られたらもっと詳しいものが出てきます。

何かご質問、ご意見等ございませんか。

江口職務代理者

資料を読ませてもらいました。保護者等が225名、8箇所ですので1箇所28名ぐらい参加されています。資料に質疑応答がありますが、その場での質問に対して、すぐに答えてある内容だと思います。文書を見れば、分かりませんとか、検討しますではなくて答弁されている。中途半端な説明はされていない。きちんと教育委員会としての姿勢が示されている。おそらく聞かれた方は、全然分からんやったとかではなくて、かなり納得され、教育委員会としての考え方が伝えられた説明会であっただろと思います。この説明会がまだ続いていくと思います。大変だろうと思いますがよろしくお願いします。

田中義隆委員

説明会で新たに見えてくる課題が分かってくると思う。それにすぐには答えられない事もあるんでしょうが、これからの対応の仕方が見えてくるかなと思います。それで、実際会場では反対はなかったですか。そういう雰囲気というか感じはどうだったですか。

学校教育課長

正直言いまして、大きい声が出た会場もあります。ただ、今はPT A対象にしているんですが、大きい声を出されたりするのは保護者ではなくて地域の方です。それと保護者でも強い意見を言われる方はいらっしゃいますが、それは少数意見です。例えば、今大和地区6ヶ所全部終わっていますが、概ね皆さん賛成というようなところですが、

やっぱり説明会になってくると、強い意見が出てきたりとかはあるの かなという感じはいたします。まだ三橋地区とか全然行っていない し、やはりPTA対象が終わったあとの一般対象で回る時の説明会 が、少し課題があるかもしれないというところです。それと先程、田 中委員さんから質問で見えてくる課題というところでお話させてい ただくと、義務教育学校に関する関心が意外と高かったというところ がございました。例えば、今大和中と三橋中の再編案を作っています が、大和地区だけで義務教育学校という選択肢はないのかという話が 出てきた。三橋中と一緒にしたくないという意見の裏返しなのかどう かはよく分からないんですが、大和中をベースにすると小学校部分を どこに入れるのかという課題があるので今回こういうふうにしてい る。大和以外でも義務教育学校ができるみたいですが、他の校区から 義務教育学校を選べるんですかという質問があった。義務教育学校の 利点が表に出ているのかもしれないが、そういった今後の教育に対す る期待とかも感じるところです。それとともに変化に対する躊躇です か、そういったものもやっぱりあって、自分の子どもが影響を受ける わけですから、そこのフォローはどうなるんだとか、そういう気持ち はやっていて伝わってきたというのが説明会での印象です。

教育長

首席は何かないですか。

首席指導官

感じたことは、当事者の方が見てある所は、私たちとちょっと違う 所を見てあるので、私たちもそういう所にもっと目を向けて、準備し ていかないといけないなと思ったところです。例えば、施設設備のこ とであったり、学童のことであったり、目の前のかなり細かいことを 丁寧に見てある。ただ概ね私たちが大事にしている基本的な理念につ いては、ご理解いただいているので、そこを大事にこれからも説明し ていくしかないと思っています。

教育長

出席者の数字を見られたら分かりますが、こうして見ていくと、大和町の出席率が高い。学校再編が迫っている所がやっぱり関心が高い。学童はどうなるのか、制服はどうなるのかとか非常に心配してあり、概ね賛成だが不安があり、いろいろ聞きたいことがあるという方が大半です。大賛成もいるし、消極的賛成もいるし、概ね理解できる、仕方がないといろいろあります。大きい声が出たりしますが、本当に大反対という方は、あまりいらっしゃらない。もっと大きい声が出たり、もっと反対の声が出るかなと思っていましたが、今のところそこ

まではないというところです。今後、学校再編が7、8年後、どんどん先に統合するような校区の説明会ですので、統合が先なので自分の子はあまり関係ないというところで、関心が低くなっていくような傾向にならないかなと思っています。今の所、思ったよりも反対論が少ないというのが実感です。しかしながら、民主主義ですので、反対論が強くなれば、それが大多数になれば、また考えていかないといけないと思っています。我々のスタンスとしては、丁寧に説明するしかないと思います。緊張感をもって今がんばっているところでございます。9月の教育委員会定例会にかけるんですか。

学校教育課長

日程的に説明会後、パブリックコメントを実施して案が固まれば、 最短で9月に提案して議決をいただいて決定という形になると思い ます。

瀬戸口委員

お母さん方に聞くと前向きな発言が多いので、あまり心配はしていなかったんですが、地域の方達はそういうのがあるので大変かと思います。お母さん方の関心ごとはスクールバスと制服、それと、今まで少人数の学校で小規模校だったので結構手が行き届いていたが、統合された時に大規模校になって手が届かなくなるのが不安みたいです。それをとても心配してあって、人数は多くなるだろうけど、1クラスに先生が複数ついていただくぐらいの事をお願いできないかという意見があります。だからそこら辺、学校教育課がどういうふうにされるのか気になるところでございます。

学校教育課長

今の方が手が届くのではないかという話ですが、先生のことについて、今どういう説明をしているかというと、例えば、学年1クラスの6学級とすると、小学校の場合は、規模的に1クラスに1人の担任だけが付いて、あとは管理職というような形になるんですが、これが1学年3学級になったとすると、もちろん1クラスに1人の担任の先生ではあるんですが、これに加配という形で指導方法工夫改善の先生がついたり、専科の先生がついたりという可能性がでてきます。そうすると、毎度毎度同じクラスに2人の先生とまではいかないんですが、教育活動のやり方の幅が広がります。TTで先生が入ったりとか、あるいは、学年で複数学級ある場合は、例えば、体育が専門の先生が複数学級全部体育は教えて、代わりに家庭科が苦手だから他の先生に家庭科を任せるとか、同じ学年に複数学級あるとそういった授業のやり方ができる。あるいは、1クラスだと新任でもその学年はその人が責

任を持って見ないといけない状況ですが、複数学級だとベテランと若手とまぜて、学校の先生方も非常に安定して子ども達の相手ができる、こういうメリットがありますよという説明をさせていただいているところでございます。

首席指導官

私もこれは、この説明会が始まってからいろいろ考えたんですが、 小規模校だと10人ぐらいを1人で見るという、確かに数的な目の行き届きやすさの印象はあると思います。でも実際は、1人が10人見るのと、複数の人が何十人見るのと、最終的にすべての子どもを受けとめきれるのはどちらなのか、そうすると最終的に見落としがないのは、子どもがたくさんいても先生達もいろんな目で見る、実は後者ではないかと思っていますので、いつもそういう説明をしています。

教育長

私は1学年が3学級、4学級、最大の時は二十何学級の大きい小学校に勤めたことがあります。子どもは落ち着いていました。どういうことかというと、首席が今言った後者ですね、例えば、100人を3人、4人で見ると、先生が複数の目で全クラスを見るわけです。お互いに補完しあって、協力しあって、学年で育てていくので、行き届くわけです。私の経験上、大きな学校ほど荒れないです。なぜか、要するにチームでその学年のことを見る。これが一番なんです。必ずチームで見た方が子供は育つということを強調したらいいかなと思っています。また、大きい学校だったら、学年ごとにリーダーとなる先生を配置して、そこの学年経営にあたらせバランスをとるわけです。そして、先生も3、4人が一緒になって鍛われる。1人だったら切磋琢磨もないし、支援援助もない。私は経験していますから、学校は絶対大きい方がいい。そういうところで説明をお願いします。本当にご心配をかけていると思います。

(教育指導室)

・児童生徒に感染が判明した場合の学級閉鎖について

首席指導官

(説明)

教育長

何かご質問、ご意見等ございませんか。

(特になし)

教育長	本日の議事は終了いたしましたが、事務局から他にございません
	か。
	(特になし)
教育長	委員の皆様から何かございませんか。
	(特になし)
教育長	では、他にないようですので、これをもちまして、令和4年第8回
	柳川市教育委員会定例会を閉会いたします。どうもありがとうござい
	ました。お疲れ様でした。
次回予定	次回教育委員会定例会 6月28日(火)13時30分 開催決定